

○平成30年度（地方創生推進交付金）活用予定事業

事業名	平成30年度
<p>水郷筑波サイクリングによるまちづくりプロジェクト 【茨城県 土浦市 石岡市 潮来市 稲敷市 阿見町 かすみがうら市】</p> <p>①現状・課題 筑波山・霞ヶ浦、それをつなぐサイクリングロードと豊富な地域資源を有しているが、それを活かした地域活性化施策が十分でない。</p> <p>②総合戦略による目標等 交流人口の増加 現状値の1割以上の増 278,647⇒307,000人</p> <p>③実施の理由 茨城県をサイクリングをツールに観光の拠点として確立するため、つくば霞ヶ浦りんりんロードを活用し、サイクリングを核とした地域活性化に資する事業を展開する。</p> <p>④事業の目標・効果 観光客の誘客による地域の活性化及びそれに伴う新たな雇用の創出</p> <p>⑤事業内容 地域資源とサイクリングを結び付けた地域活性化施策 (体験イベント・環境整備)</p>	<p>広域レンタサイクル事業実行委員会負担金</p> <p>かすみがうら市地域ポイント制度運営事業</p> <p>サイクルイベント運営委託 ライドクエストイベント（2回） ライドハンターズ ちびっこストライダー大会</p> <p>自転車環境魅力共創事業委託 ツールドニッポンサイクリング 【ルート構築（3ルート）・プロモーション】 構築ルートブランディング（ロゴ製作・商標取得）</p> <p>歩崎公園湖岸棧橋設置工事設計業務</p>
<p>筑波山・霞ヶ浦広域エリア観光連携促進事業 【茨城県 筑西市 桜川市】 かすみがうら市</p> <p>①現状・課題 豊富な地域資源を有しているが、外へのプロモーションにつなげておらず、地域製品の域外消費が少ない。</p> <p>②総合戦略による目標等 付加価値ある加工品の開発と販路の拡大 新商品20品</p> <p>③実施理由 地域資源を活用した取組みが、地域活性化・地域の創生につながる。</p> <p>④事業の目標・効果 豊富な地域産品をPRし販路の拡大を行い、稼げる地域づくり・新たな雇用の創出を目指す。</p> <p>⑤事業内容 地域資源を活用し地域と連携した取り組みを行うことで、地域を活性化していくことを目的として、官民連携により設立した「株式会社かすみがうら未来づくりカンパニー」が地域商社機能としての役割を担い、地域産品を域外へPR、販路開拓を行う。</p>	<p>歩崎地域観光振興アクションプラン制作業務 (歩崎公園を多様な魅力や価値をもった成熟した観光地域としての実現を目指すこととし、水辺のアクティビティ・サイクリング・キャンプ・宿泊等の体験プログラムを一体的に進めていく基本計画を策定。特に当地域の可能性等のニーズ調査・モデル体験事業を行う。) ※かすみがうら未来づくりカンパニーの存在を前提とした計画 ※歩崎公園内施設を活用 ※サマースクールプログラムの検討</p> <p>地域活性化DMO推進事業 (地域商社として地域産品をプロモーションし、稼ぐ地域づくりを目指す地産外商推進事業)</p>

事業名	平成30年度
<p>第2のふるさと・いばらきプロジェクト推進事業 【茨城県 日立市 土浦市 石岡市 結城市 常総市 高萩市 北茨城市 笠間市 牛久市 鹿嶋市 潮来市 常陸大宮市 那珂市 筑西市 坂東市 桜川市 神栖市 行方市 鉾田市 つくばみらい市 茨城町 城里町 大子町 境町 利根町】 かすみがうら市新規</p> <p>①現状・課題 雇用場が少ないことから若者が流出している。</p> <p>②総合戦略による目標等 社会減に歯止めをかける。 社会増減0を目指す</p> <p>③実施のきっかけ 企業の新増設に伴い雇用を募集しても、若者の応募が少ない。</p> <p>④事業の目標・効果 若者の定住促進</p> <p>⑤事業内容 移住体験イベントや企業立地に伴う雇用のマッチングを行い定住促進を推進する。</p>	<p>移住促進・雇用創出事業 (市を知ってもらうための体験ツアー・移住体験イベントの開催、就労マッチング事業)</p>